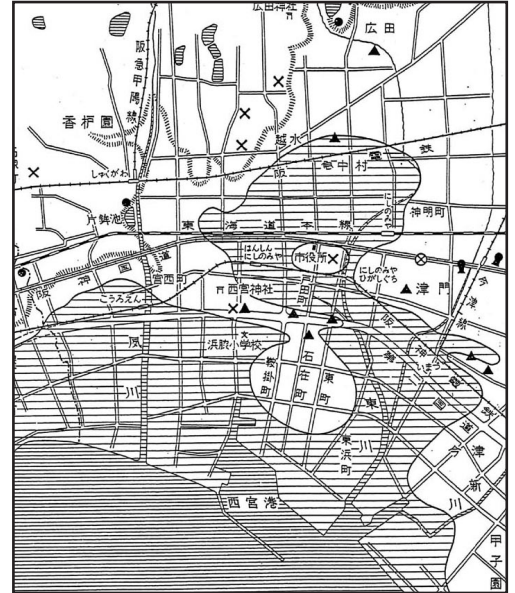




1 むかし にしのみや 昔の西宮

むかしむかし いま にしのみやしやくしょ ちい しま
 昔々、今の西宮市役所のあたりは小さな島だったと
 いわれています。そのまわりは阪急電車のあたりまで
 うみ はい こ いまづ つ た みさき かこ
 海が入り込み、今津から突き出した岬に囲まれた
 いり え しゅうがわ ひがしがわ なが こ なが なが
 入江でした。そこに夙川と東川が流れ込み、長い長い
 じかん つち すな げんざい りくち
 時間をかけて土や砂がつもって、現在のような陸地に
 なりました。もしかしたら、みんなが今住んでいる
 ところ むかし うみ
 所も、昔は海だったかもしれないね！



津門の入り海の推定復原図
〈西宮市史第1巻より〉

2 あめ ちゅうい 雨に注意!

かわ くだん おだ たの
 川は普段は穏やかでとても楽しいところですが、
 とし おそ すがた か てんき かわ
 時には恐ろしい姿に変わります。天気や川の
 なが じゅうぶんちゅうい たの あそ
 流れに十分注意して、楽しく遊びましょう。
 つぎ とし かわ みず きゅう ぶ
 次のような時には、川の水が急に増えるサイン！
 ひなん
 すぐに非難しましょう。
 みず なが ほう そら くろ くも み
 ・水が流れてくる方の空に黒い雲が見えたとき
 お ば りゅうぼく なが
 ・落ち葉や流木、ゴミが流れてきたとき
 あめ ぶ はじ かみなり き
 ・雨が降り始めたとき ・雷が聞こえたとき
 あめ ぶ はし した あま
 雨が降っても橋の下ではぜったいに雨やどりはしないでください！



3 さいがい 災害にそなえて

にほん じしん たいふう お くに
 日本は、地震や台風などが起こりやすい国です。
 さいきん おお じしん おおあめ おお はっせい
 とくに最近、大きな地震や大雨が多く発生し
 わたし す まち しぜん さいがい
 ています。私たちの住む町が、いつ自然災害に
 あうかわかりません。その時にそなえて、自分
 とし じぶん
 たちの住む町の自然について学んだり、非常用
 す まち しぜん まな ひじょうよう
 持ち出し袋を準備したり、災害が起きたときの連絡方法や集合場所などを、家族で
 も た ぶくろ じゅんび さいがい お れんらくほうほう しゅうごうばしょ かぞく
 決めておきましょう。また、日頃から地域の人と交流をしておくことも大切です。

